

丸兼林業有限会社 様

社長が自ら作成した「免税軽油管理アプリ」で、使用実績報告工数を80%削減

日報のデジタル化も同時に実現。作業実績の可視化により、社員の数値意識と生産量が向上

丸兼林業では、現場の作業日報や軽油免税制度適用のための給油量の記録など、現場の各種記録をノートに手書きしていた。世代交代を機会に現場DXに挑戦し、愛知県が推進するスマート林業定着促進プランへの参加をきっかけに、現場DXに着手し、社長自らPlatioで「作業日報」「免税軽油管理」「ヒヤリハット」アプリをわずか3日で作成。給油や作業を行う現場で、手元のスマートフォンから情報を入力できる仕組みを構築した。その結果、毎月の免税軽油の集計作業工数が80%削減。加えて、社員一人ひとりが日報アプリで作業量や生産状況を把握できるようになったことで、現場で自然と数値を語り合う会話が生まれ、社員の主体性向上にもつながっている。

課題・目的

- 給油量やアワーメーター数値は作業後に記録するため数値を忘れやすく、記録漏れも発生
- 免税軽油の使用実績報告のために、社長が毎月3時間かけて記録をデータ化・集計
- 作業日報は班長が把握・記入する体制で、社員一人ひとりの数値意識が育ちにくい
- 現場から持ち帰った手書きノートは泥汚れや雨濡れで判読しにくかった

選定ポイント

- 現場の声を反映したアプリ改良が容易で、運用しながら継続的に使いやすさを改善できる
- 電波が届かない林業の現場でもオフラインで入力できる運用性
- 現場名や作業内容をプルダウンから選択式できるなど、アプリ等に不慣れな人でも直感的に操作できる
- 作業状況と写真を紐付けて保存でき、即時確認や社内共有がしやすい

効果

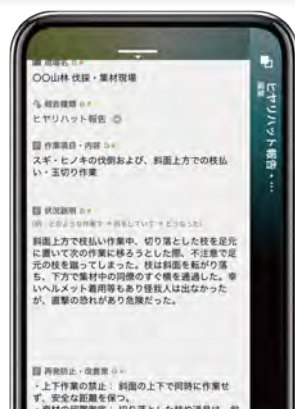
- 給油時や作業直後にその場で記録が完結でき、記録漏れが解消、データの正確性も向上
- 月次集計作業が3時間から30分以下に短縮。年間1万L以上の軽油使用実績を確実に収集できる体制を構築
- 一人ひとりが日報を入力する体制となり、数値意識が高まり生産量が向上
- 生産量や燃費が可視化され、実績をもとにチームで振り返りや改善提案を話し合う文化が構築



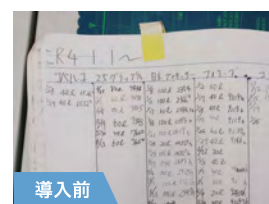
免税軽油管理アプリ
機械ごとの給油量とアワーメーターの数値をその場で記録



業務日報アプリ
その日の生産量を選択入力し、現場ごとの進捗を把握



ヒヤリハットアプリ
危険箇所を写真付きで共有し、リアルタイムで確認が可能



導入前



導入後

給油時にスマホで入力し、免税申請に必要な数値をその場で確定

ユーザーのひと言



現職就任以前から、業界のアナログな慣習に課題を感じ、生産量の拡大と社員満足度向上のため、日々の現場データをタイムリーに把握・共有できる仕組みを求めています。林業は危険と隣り合わせの仕事でもあるため、現場同士の連携や、仲間との信頼関係は非常に重要だと感じています。だからこそ、誰でもすぐに情報共有できる環境を作りたいと思っていました。

そこで、アステリアさんやNBCコンサルタンツさんのサポートを受け、思い切ってアプリを作ってみたら、わずか3日で動くものができました。最大の変化は、全員が生産量を意識し始めたことです。現場で「何本伐倒した?」といった会話が飛び交い、若手がベテランに数字を確認する場面や、月次ミーティングで実績データをともに振り返りや作業改善を話し合う機会が生まれました。アプリを使い始めたことで、「作業ごとの累計が見たい」など、デジタル化しなければ生まれなかったアイデアが社員から自発的に出てきたことも、大きな収穫です。

丸兼林業有限会社 代表取締役 酒井 陽平 氏

User Profile



所在地: 愛知県豊田市北篠平町隠ヶ洞223

会社概要: 山林での木材採採・搬出・出荷(素材生産)および支障木伐採等

公式SNS: <https://www.instagram.com/marukanekikori/>